

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したい科目を明示しているものが「履修モデル」です。

学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

履修モデル	コース	産業経済・ファイナンスコース
養成する人材像	産業システムと金融システムの本質を見極め、ビジネスを通じて次代を切り拓く人材を養成する。	

[illegible]

	演習系科目	入門演習	2					基礎演習	2	専門演習Ⅰ(通年)				4	専門演習Ⅱ(通年)				4	16
	隣接・関連分野													卒業研究		4				
																	0			
	合 計		18			18			17	19			18		18		8		8	124
卒業要件(卒業必要単位:124単位)																				
1 共通教養科目は、次の定めるところにより、合計36単位以上を修得しなければならない。																				
(1)外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位以上、第2外国語4単位以上、計2ヵ国語10単位以上																				
(2)数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野においてそれぞれ4単位以上ずつ修得し、この4分野に総合を含めた5分野の中から4単位以上、合計20単位																				
(3)スポーツ健康分野2単位以上																				
(4)共通教養科目全体から4単位以上																				
2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計74単位以上を修得しなければならない。																				
(1)専門共通科目のうち導入科目から8単位以上、基礎科目から10単位以上、上級科目から4単位以上																				
(2)専門展開科目のうち基礎展開科目から4単位以上、所属コース指定科目から8単位以上、専門展開科目全体から14単位以上																				
(3)専門教育科目全体から26単位以上																				
3 上記のほかに、共通教養科目及び専門教育科目の中から14単位以上を修得しなければならない。																				

履修モデル（経済学部 経済学科）

【履修モデルとは…】
学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経済学部・経済学科	対象入学年度	2025年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経済学部では、学則第2条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数及びコース別の履修要件等をすべて満たした上で、厳格な成績評価を経ることにより、共通教養科目 36 単位以上、専門教育科目 74 単位以上を含め、総計 124 単位以上修得することを学位授与の要件とし、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「学士（経済学）」の学位を授与します。 (知識・技能) 1. 深い教養を身につけている。 2. 学部・学科の専門知識・技能を身につけている。 (思考力・判断力・表現力) 1. 筋道を立てて物事を考え課題を発見することができる。 2. 総合的に判断し問題を解決する能力を身につけている。 3. 論述・プレゼンテーション能力を身につけている。 (主体性・多様性・協働性) 1. 地域・社会に貢献する意欲を持っている。 2. 新しい価値の創造に努める意欲を持っている。 3. 国際化に対応できる異文化理解とコミュニケーション能力を身につけている。 4. 情報化に対応できる情報技術を適切に活用する能力を身につけている。		
カリキュラム・ポリシー	経済学部では、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた資質、能力及び知識を修得させるために、全学部共通で示す教育課程の編成・実施方針に加え、以下の内容、方法等に基づき、カリキュラムを体系的に編成し、実施します。 (教育内容) 1. 共通教養科目は、大学教育への導入・適応を促し、大学における学習・研究に必要な基礎的能力、知性や豊かな人間性を養成するために、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「スポーツ・健康」の各分野により構成する。 2. 専門教育科目は、経済学の基礎的知識を養成するための「専門共通科目」と、応用的知識を学び、社会経済の実態と構造を理解するための「専門展開科目」により構成する。 3. 専門共通科目には、経済学の初学者が学ぶための入門レベルの科目群で構成される「導入科目」と、専門展開科目への橋渡しの役割を担う基礎的な科目群で構成される「基礎科目」を配置する。そして、より高度な学習・研究能力を養うための「上級科目」を配置する。 4. 専門展開科目には、応用的な学習・研究に必要な専門的知識や基幹的な応用理論を学ぶために、金融、財政、経済政策、公共経済、国際経済、地域経済などの「基幹展開科目」を配置する。また、「産業経済・フィナンシャルコース」、「公共経済・経済政策コース」、「地域経済・グローバルコース」の3つのコースを設け、より発展的な専門教育科目を多様に配置することで、実態経済の情勢を理解し、複雑化した現代社会の本質を見抜くための見識を涵養する。 5. 専門教育科目に、多様・多面的な見方や接近法を会得するために、他学部開講科目を含む「隣接・関連分野」を配置する。 6. 専門教育科目に、専門分野の学習を深化させるとともに、課題発見の能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述やプレゼンテーション能力を向上させるために、「演習系科目」を配置する。 7. 専門教育科目に、課題に積極的に取り組み、自律的に学習する力を育成し、社会に貢献できる人材を養成するために「キャリアスキル」を配置する。 (教育方法) 1. 少人数教育を演習、実習等で実施し、学生の能力・資質に応じた学習ができるようにする。 2. 学生の主体的な学習を支援できるよう、アクティブ・ラーニング等の教授手法を積極的に取り入れる。 3. 交換留学や国内外での課外活動・フィールドワークを奨励する。 (学修成果の評価) 経済学部では、本学における学修成果の評価方針(アセスメント・ポリシー)に基づき、学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)に示す学修目標の達成状況を把握するため、以下の方法により、検証・評価を行う。 1. 教育課程(メカ)での評価は、学修成果アンケート、単位取得率、GPA分布(年度毎、通算)、留年率、卒業論文の成果評価割合等により行う。 2. 授業科目(ミクロ)での評価は、シラバス「成績評価の方法と基準」で明示した基準に基づいて、各科目の成績評価分布、授業評価アンケートにより行う。		

履修モデル	コース	公共経済・経済政策コース
養成する人材像	経済理論や統計データに裏打ちされた政策立案力や問題解決力を用いて新たな社会システムを構想できる人材を養成する。	

		1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位
		第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位	
共通教養科目	外国語分野	ReadingⅠ	1	ReadingⅡ	1	ReadingⅢ	1	ReadingⅣ	1									6
		Practical English	1	TOEICⅠ	1													
		〇〇語入門Ⅰ	1	〇〇語入門Ⅱ	1													4
		〇〇語基礎Ⅰ	1	〇〇語基礎Ⅱ	1													
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	人文分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2	数理・情報分野科目	2	人文分野科目	2					24
		総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	社会分野	2	社会分野	2									
						総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2									
	スポーツ・健康分野	スポーツ・健康演習	2															2
専門基礎科目	導入科目	ミクロ経済学入門	2	統計学入門	2													14
		マクロ経済学入門	2	日本経済入門	2													
		経済数学入門	2	世界経済入門	2													
			経済史入門	2														
	基礎科目			マクロ経済学	2	計量経済学Ⅰ	2	日本経済史Ⅰ	2									14
						日本経済論Ⅰ	2	経済学史Ⅰ	2									
						社会経済学	2	経済データ分析	2									
	上級科目								上級マクロ経済学	2	上級経済データ分析	2						4
	専門展開科目	基幹展開科目				公共経済学Ⅰ	2	経済政策Ⅰ	2	地域経済論	2							10
						財政学Ⅰ	2			国際経済学Ⅰ	2							
産業経済・フィナンシャルコース 指定科目									国際産業論	2	中小企業論	2	国際金融市場論	2			6	
公共経済・経済政策 コース 指定科目									経済政策Ⅱ	2	社会政策	2	地方財政学	2			16	
									公共経済学Ⅱ	2	社会保障論	2	開発経済論	2				
地域経済・グローバル コース 指定科目									財政学Ⅱ	2	労働経済学	2					6	
									地域政策論	2	都市経済論	2	グローバル経済と社会思想	2				
キャリアスキル								フィールドスタディⅠ	2									2

	演習系科目	入門演習	2					基礎演習	2	専門演習Ⅰ(通年)			4	専門演習Ⅱ(通年)			4	16
													卒業研究		4			
	隣接・関連分野																0	
合 計			18		18			17		19		18		8		8	124	
卒業要件(卒業必要単位:124単位) 1 共通教養科目は、次の定めるところにより、合計36単位以上を修得しなければならない。 1 外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位以上、第2外国語4単位以上、計2か国語10単位以上 (2)数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野においてそれぞれ4単位以上ずつ修得し、この4分野に総合を含めた5分野の中から4単位以上、合計20単位 (3)スポーツ・健康分野2単位以上 (4)共通教養科目全体から4単位以上 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計74単位以上を修得しなければならない。 (1)専門共通科目のうち専入科目から8単位以上、基礎科目から10単位以上、上級科目から4単位以上 (2)専門展開科目のうち基幹展開科目から4単位以上、所属コース指定科目から8単位以上、専門展開科目全体から14単位以上 (3)専門教育科目全体から26単位以上 3 上記のほかに、共通教養科目及び専門教育科目の中から14単位以上を修得しなければならない。																		

履修モデル（経済学部 経済学科）

【履修モデルとは…】
学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経済学部・経済学科	対象入学年度	2025年度以降入学生
ディプロマ・ポリシー	経済学部では、学則第2条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数及びコース別の履修要件等をすべて満たした上で、厳格な成績評価を経ることにより、共通教養科目 36 単位以上、専門教育科目 74 単位以上を含め、総計 124 単位以上修得することを学位授与の要件とし、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「学士（経済学）」の学位を授与します。 (知識・技能) 1. 深い教養を身につけている。 2. 学部・学科の専門知識・技能を身につけている。 (思考力・判断力・表現力) 1. 筋道を立てて物事を考え課題を発見することができる。 2. 総合的に判断し問題を解決する能力を身につけている。 3. 論述・プレゼンテーション能力を身につけている。 (主体性・多様性・協働性) 1. 地域・社会に貢献する意欲を持っている。 2. 新しい価値の創造に努める意欲を持っている。 3. 国際化に対応できる異文化理解とコミュニケーション能力を身につけている。 4. 情報化に対応できる情報技術を適切に活用する能力を身につけている。		
カリキュラム・ポリシー	経済学部では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた資質、能力及び知識を修得させるために、全学部共通で示す教育課程の編成・実施方針に加え、以下の内容、方法等に基づき、カリキュラムを体系的に編成し、実施します。 (教育内容) 1. 共通教養科目は、大学教育への導入・適応を促し、大学における学習・研究に必要な基礎的能力、知性や豊かな人間性を養成するために、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「スポーツ・健康」の各分野により構成する。 2. 専門教育科目は、経済学の基盤的知識を養成するための「専門共通科目」と、応用的知識を学び、社会経済の実態と構造を理解するための「専門展開科目」により構成する。 3. 専門共通科目には、経済学の初学者が学ぶための入門レベルの科目群で構成される「導入科目」と、専門展開科目への橋渡しの役割を担う基礎的な科目群で構成される「基礎科目」を配置する。そして、より高度な学習・研究能力を養うための「上級科目」を配置する。 4. 専門展開科目には、応用的な学習・研究に必要な専門的知識や基幹的な応用理論を学ぶために、金融、財政、経済政策、公共経済、国際経済、地域経済などの「基幹展開科目」を配置する。また、「産業経済・ファイナンスコース」、「公共経済・経済政策コース」、「地域経済・グローバルコース」の3つのコースを設け、より発展的な専門教育科目を多様に配置することで、実態経済の情勢を理解し、複雑化した現代社会の本質を見抜くための見識を涵養する。 5. 専門教育科目に、多様・多元的な見方や接近法を会得するために、他学部開講科目を含む「隣接・関連分野」を配置する。 6. 専門教育科目に、専門分野の学習を深化させるとともに、課題発見の能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述やプレゼンテーション能力を向上させるために、「演習系科目」を配置する。 7. 専門教育科目に、課題に積極的に取り組み、自律的に学習する力を育成し、社会に貢献できる人材を養成するために「キャリアスキル」を配置する。 (教育方法) 1. 少人数教育を演習、実習等で実施し、学生の能力・資質に応じた学修ができるようにする。 2. 学生の主体的学修を支援できるよう、アクティブラーニング等の教授手法を積極的に取り入れる。 3. 交換留学や国内外での課外活動・フィールドワークを奨励する。 (学修成果の評価) 経済学部では、本学における学修成果の評価方針（アセスメント・ポリシー）に基づき、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示す学修目標の達成状況を把握するため、以下の方法により、検証・評価を行う。 1. 教育課程（メタ）での評価は、学修成果アンケート、単位取得状況、学位取得率、GPA分布（年度毎、通算）、留年率、卒業論文の成果評価割合等により行う。 2. 授業科目（ミクロ）での評価は、シラバス「成績評価の方法と基準」で明示した基準に基づいて、各科目の成績評価分布、授業評価アンケートにより行う。		

履修モデル	コース	地域経済・グローバルコース
養成する人材像	各国地域の政治、経済、文化、歴史、風土、価値観などを理解し、グローバルな視野でローカルに活躍できる人材を養成する。	

		1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位
		第1セマス-	単位	第2セマス-	単位	第3セマス-	単位	第4セマス-	単位	第5セマス-	単位	第6セマス-	単位	第7セマス-	単位	第8セマス-	単位	
共通 教養 科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	Reading III	1	Reading IV	1									6
		Practical English	1	TOEIC I	1													
		〇〇語入門 I	1	〇〇語入門 II	1													4
		〇〇語基礎 I	1	〇〇語基礎 II	1													
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	人文分野科目	2	数理・情報分野 科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2	数理・情報分野 科目	2	人文分野科目	2					24
		総合を含む5分 野のうち1科目	2			社会分野	2	社会分野	2									
						総合を含む5分 野のうち1科目	2	総合を含む5分 野のうち1科目	2									
						総合を含む5分 野のうち1科目	2											
	スポーツ・健康分野	スポーツ・健康演習	2															2
	専門 基礎 科目	導入科目	ミクロ経済学入門	2	統計学入門	2												14
			マクロ経済学入門	2	日本経済入門	2												
経済数学入門			2	世界経済入門	2													
				経済史入門	2													
基礎科目				ミクロ経済学	2	経済統計論 I	2		日本経済史 I	2							16	
				マクロ経済学	2	日本経済論 I	2		西洋経済史 I	2								
					社会経済学	2												
					経済データ分析	2												
上級科目										経済統計論 II	2	Economics	2					4
専門 展開 科目		基幹展開科目						国際経済学 I	2									4
								地域経済論	2									
	産業経済・ ファイナンス コース 指定科目								金融システム論	2	観光経済論	2	アジア比較経済 論	2			6	
	公共経済・ 経済政策 コース 指定科目								国際経済政策	2	地方財政学	2	国際開発論	2			6	
	地域経済・ グローバル コース 指定科目						グローバル経済 と社会思想	2	都市経済論	2	日本経済史 II	2	アメリカ経済論	2			20	
								地域政策論	2	西洋経済史 II	2	中国経済論	2					
								国際経済学 II	2	日本経済論 II	2	アジア太平洋経 済論	2					
キャリアスキル							フィールドスタ ディ I	2									2	
演習系科目		入門演習	2					基礎演習	2	専門演習 I (通年)			4	専門演習 II (通年)			4	16

